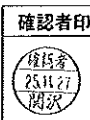


平成25年度 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下



栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成25年11月27日 関沢 真一

生産者No.	J0061	品種名	コシヒカリBL	栽培面積	392 a
圃場筆数	21筆	栽培協定	済	圃場設置及び管理 現地確認月(月/日)	8/5,

《 耕種概要 》

区分	内容	附記	
育苗管理	種子更新	確認済 温湯済	
	導入先	JA 種子もみ 120 Kg 確認済	
		JA以外 種子もみ 苗	
	播種月日(月/日)	4/24	
	育苗様式	中苗	
本田管理	田植	時期(月/日) 5/26~6/2 植付株数 40 株/坪	
	生育調整	溝切り(月/日) 6/23 中干し(月/日) 6/23	
	出穂期(月/日)	8/13~8/17	
	倒伏	時期 程度	
	収穫	時期(月/日) 9/23~10/7	
		生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用 確認済
	乾燥調整	作業形態 自己 選別網目 1.90 mm 確認済	
		10a当たり収量 530 Kg 1等米比率 95 %	
	作柄・品質	認証米出荷数量・玄米品質	月/日 出荷量(30kg箱) 検査等級 玄米タンパク値(%)
			10/03 72 1等 5.9
		10/03 48 1等 5.8	
		10/04 112 1等 5.9	
		10/05 113 1等 6.0	
		10/08 67 1等 5.9	
		10/08 88 1等 6.0	
計	500	5.9	

《 農薬資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	タフブロック	4/20	200倍		24~48時間浸漬	0	クラロマイセスフラバス(カウントなし)
	タチガレン液剤	4/24			1.0リッター 床土灌注	1	ヒドロキシシンキザノール
初期殺菌殺虫	側条オリゼノースタークル顆粒水和剤	5/26		500g	ペース肥料混和	2	プロベナゾール、ジノテフラン
	ヤイバ豆つぶ250	6/3		250g	散布	2	フェントラザミドピリメスルファン
除草剤	バサグラン粒剤	6/25		3Kg	散布	1	ペンタノンナトリウム塩
	数粉ボルドー粉剤DL	8/3		3Kg	散布	0	塩基性硫酸銅
後期殺菌	MRジョーカー粉剤DL	8/16		3Kg	散布	1	シラフルオフェン
計						7	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 3.7割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

《 肥料資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
基肥	ホーネンス培土		2800g	56 Kg	0.03	0.03	0.03	0.03	
	くみあい液肥2号		8g	0.16 Kg	0.02	0.02	0.01	0.02	
追肥	くみあい液肥2号		8g	0.16 Kg	0.02	0.02	0.01	0.02	
	津南堆肥	5/14		500 Kg	11.00	0.00	13.50	3.85	
土づくり	ようりん	5/15		80 Kg	0.00	0.00	16.00	アルカリ45%付い肥20%富士12%	
	魚沼ロマンペースS220	5/26		30 Kg	3.60	3.45	3.60	3.00	
基肥	魚沼ロマン有機堆肥	7/14		7 Kg	0.71	0.45	0.28	0.84	
	魚沼ロマン有機堆肥	7/24		7 Kg	0.71	0.45	0.28	0.84	
計					4.42				

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 4.5割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)